

楽しくて力のつく学校

石部小学校 校報 第63号

平成26(2014)年2月18日

電話：77-2030

Fax：77-6733

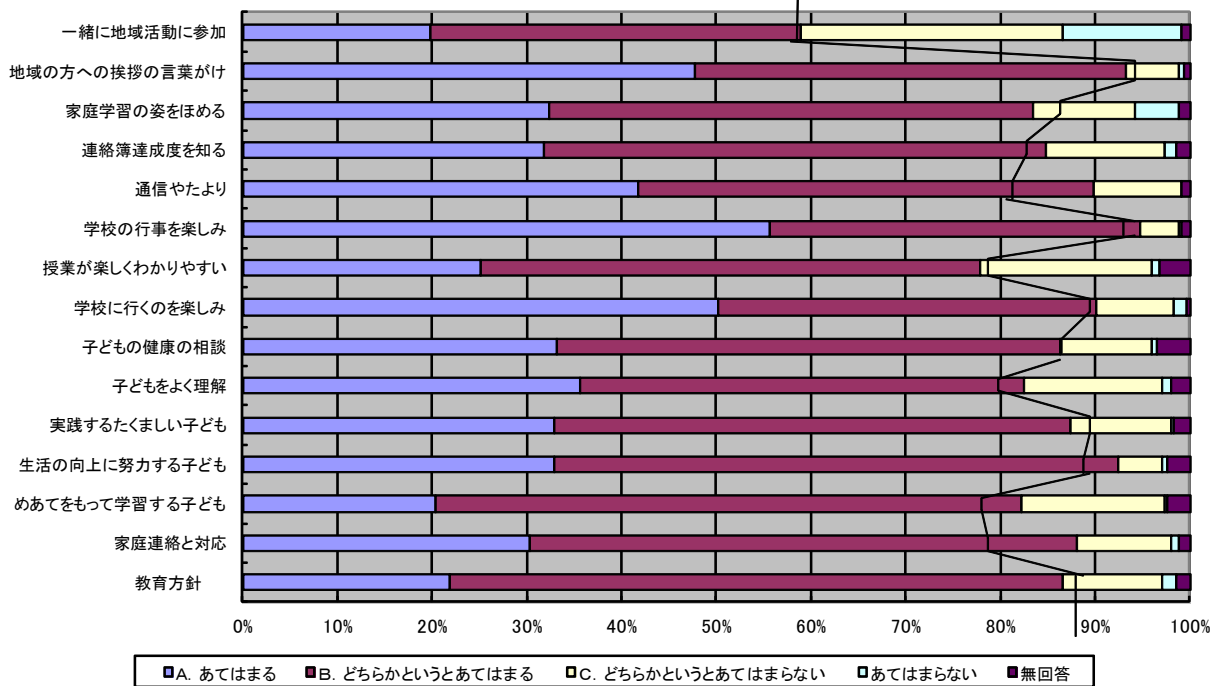
ホームページ [http://www.edu-konan.jp/ishibe-el/]

## 「学校生活についてのアンケート結果」より (回収率93.9%)

お忙しいところ、アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。下図が今年のアンケートの結果です。

AとBを合わせても80%に達していない項目が、二つあります。「一緒に地域活動に参加」と「授業が楽しくわかりやすい」です。85%に達していない項目は3つあります。「家庭学習の姿をほめる」「子どもをよく理解」「めあてをもって学習する子ども」です。

平成25年度 学校生活についてのアンケート結果 全校



## ◎学校は、わかりやすい授業を行い、めあてをもって学習する子どもを育てます。

- 「授業が楽しくて分かりやすい」「めあてをもって学習する子ども」で評価が低かったことについては、学校として真摯に受け止め、改善を図っていきたく考えています。校報62号でお知らせしましたとおり、教員一人ひとりが授業公開を行い、よりよい授業が行えるよう切磋琢磨して研鑽に励んでいます。来年度も引き続いて、授業改善に取り組んでいきます。
- また、「めあて」がはっきりしない中では、目標意識が希薄となり、達成の意欲が高まらないのは当然のことです。一時間一時間の(あるいは単元の)学習のねらいを子どもにわかるように示し、子どもが主体的に学習する姿勢を育てていきます。

## ◎家庭では、子ども理解に努め、家庭学習をしている姿をほめ、地域活動と一緒に参加しましょう。

- 子どもにとって最良の理解者は「親」でなくてはなりません。子どもの話をよく聞き、子ども理解に努めてください。そして、頑張っている（家庭学習をしている）子どもの姿をほめてください。とにかく「叱るより褒める。」です。「認められた」という喜びが次なる意欲につながっていきます。
- 「めあて」は、一時間一時間の学習のレベルのものから、自分自身の将来にかかわる「めあて」もあります。将来どんな勉強をしたいか、どんな仕事についてみたいと思うかということも「めあて意識」と大きくかかわってきます。子どもの興味関心の方向ややりたいと思っていることを親子で話し合い、子ども自身の「自分探しの旅」を手伝ってやってください。
- 子どもと一緒に地域活動に参加してください。子どもと時間を共有し、子どもに地域社会のありようを見せ、身近に地域を感じさせ、地域の一員である自覚を育てていきたいものです。

## 新しい学校・学年へジャンプ！！

平成25年度も、残すところ40日余りとなりました。子どもたちは、今年1年のまとめや新しい学年への心の準備で忙しい毎日です。今年1年、自分はどうかであったかをしっかり振り返り、正すべきところを正し、次の学年に備えてくれることを願っています。



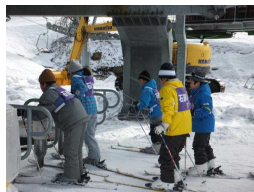
### ☆ジャンプ交流(2/4)

石部小6年生と石部中生徒会の生徒の交流の様子です。前半は石部中学校教頭先生から中学生になるに当たっての心構えを聞き、後半は生徒会執行部で活躍する先輩たちから、学校生活や部活動の様子について、ビデオを使って詳しく説明してもらいました。

みんなきちんとした態度で説明を聞くことができました。

### ☆5. 6年生のスキー教室(2/7)

6年生にとっては、小学校生活最後の校外学習となりました。今年のはじめてスキー教室を経験した5年生と二度目の6年生とでは、随分と技術に差があります。ご家庭でスキーに行かれる場合はさておき、多くの子どもたちにとっては、年に一度のスキーだと思います。このたった一回の経験が子どもたちの技術の向上につながっていることを考えると、小学校の頃の体験学習がいかに大切さがわかります。



### ☆最後の児童集会(2/14)

今年最後の児童集会の様子です。子どもたちが企画し、司会進行を行いました。当日のプログラムは、校歌斉唱・表彰伝達・委員会活動の報告・クラブ活動の報告です。表彰伝達では、運動面・文化面とも活躍した「いしべっ子」の頼もしい姿がありました。委員会活動・クラブ活動で下学年をひっぱってきてくれた先輩たちの頑張りを引き継ぎ、石部小学校を益々すばらしい学校にしてくれることを期待しています。



2月からいよいよ校舎改築にむけての道路工事が開始されました。

それに伴い、通学路も一部変更されました。新しい通学路は道幅が狭いうえに道ばたには溝があります。一列に並び十分に注意して通学するよう、ご家庭でもお話しくさるようお願いいたします。

(2月6日朝)

